



広報
No.139

かんのんじ

2017 / 平成29年

5

May

長く愛される施設になるように

- 目 次
- 平成29年度当初予算 2
 - 6月4日(日)オープン! 3
 - 観音寺市子育て支援センター「ほっこりすみれ」 5
 - 防災ラジオの無償貸与の申請受け付けを始めます! 9
- (関連記事15ページ)

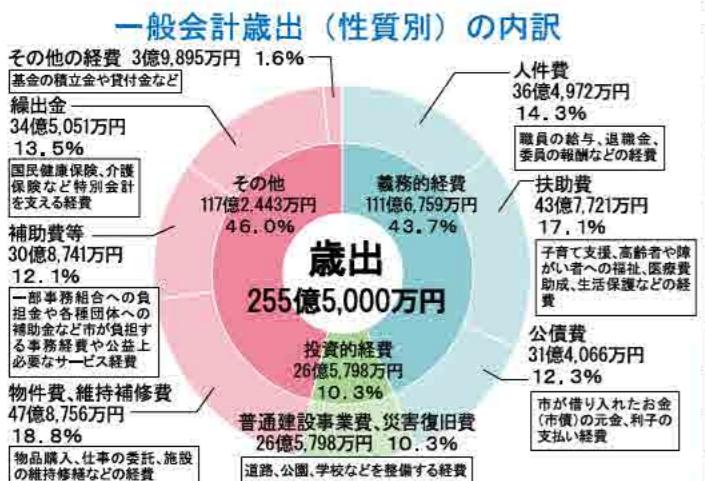
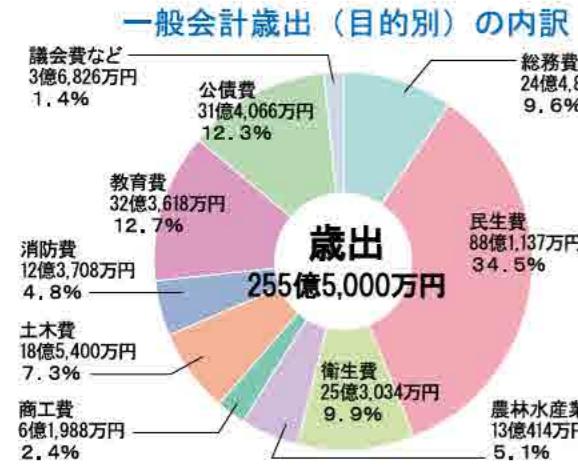


一般会計歳出

農林水産業費は常磐地区
排水対策事業などにより1
億2,015万円の増、土
木費は市道舗装新設改良事
業などで1億7,511万
円の増額となりました。
消防費は1億8,794
万円の増で、主なものには
同報系デジタル無線整備事
業などがあります。

教育費は46億3,355
万円の大幅減で、新市民会
館建設の完了が主な要因で
す。

今後も行財政改革に積極
的に取り組み、健全な財政
運営に努めてまいります。



義務的経費 …支出が義務的で、任意に削減できない経費 **投資的経費** …施設の建設費や土地の購入費など将来に残るものに支出する経費

会計名	本年度予算額(H29)	前年度予算額(H28)	対前年度比
一般会計	255億5,000万円	295億8,000万円	△13.6%
特別会計	176億8,743万円	178億6,762万円	△1.0%
施設貸付事業特別会計	1億5,000万円	1億5,000万円	0.0%
国民健康保険事業特別会計	89億6,700万円	93億9,200万円	△4.5%
国民健康保険伊吹診療所特別会計	6,600万円	6,500万円	1.5%
後期高齢者医療事業特別会計	8億6,700万円	8億2,800万円	4.7%
介護保険事業特別会計	57億4,700万円	57億1,100万円	0.6%
航路事業特別会計	2億9,300万円	2億3,400万円	25.2%
粟井財産区特別会計	774万円	840万円	△7.9%
粟井坂瀬山林特別会計	1,469万円	1,922万円	△23.6%
公共下水道事業特別会計	15億3,300万円	14億1,300万円	8.5%
農業集落排水事業特別会計	4,200万円	4,700万円	△10.6%
水道事業会計	21億4,665万円	21億717万円	1.9%
予算総計	453億8,408万円	495億5,479万円	△8.4%

市が1年間に行う事務事業の予算が分かる「平成29年度一般会計予算書及び予算に関する説明書」および「平成29年度特別会計予算書及び予算に関する説明書」は、市役所総合案内所や大野原支所、豊浜支所で閲覧できます。

予算の概要は市ホーム
ページで公開しています。

ひとが元気、まちが元気、やさしさと元気印のまちづくり

平成29年度 当初予算

一般会計255億5,000万円 特別会計198億3,408万円
(水道事業会計含む)

總務課財政係 23-3900

平成29年度当初予算が決定

平成29年度一般会計予算是前年度比40億3,000万円（13・6%）減の255億5,000万円とした。平成29年度は、多子世帯に対する経済的支援として、就学前第2子同時通園児童および第3子以降児童のうち、幼稚園に通園する園児の給食費無料化を実施するほか、学校などの施設整備や市民会館開館記念事業など子育て・教育・文化などの分野に重点的に配分しました。引き続き、本市の将来像である「市民が主役 わたしのふるさと かんおんじゅ人・文化・自然 いきいき輝く元気都市」を目指し、全力で取り組んでまいります。

特別会計10会計は前年度比1億8,020万円（1・0%）減の176億8,743万円、水道事業会計は前年度比3,948万円（1・9%）増の21億4,665万円を計上していま

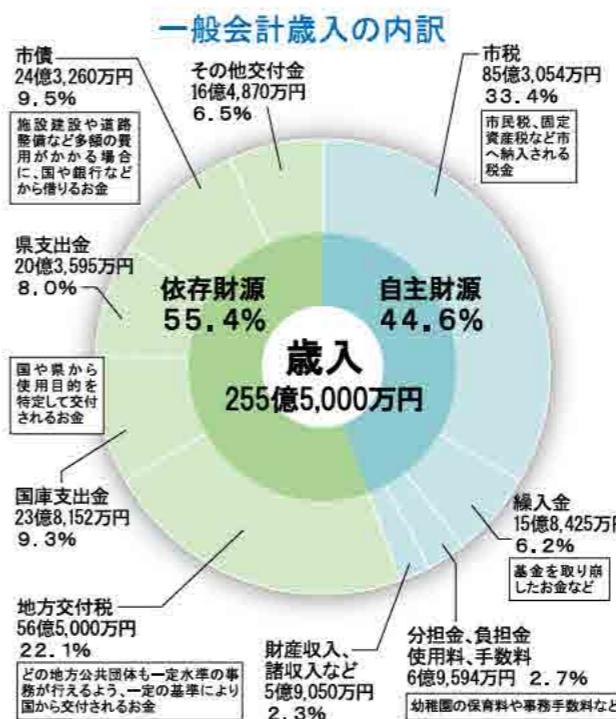
市民税は、個人および法人市民税の增收を見込んでおり、全体としては前年度比3億9,466万円増の85億3,054万円を計上しています。

国庫支出金は、前年度比6億8,283万円の減、県支出金は1億9,018万円の増を見込んでいます。

市債は、新市民会館が完成したことにより、前年度比32億6,950万円減の24億3,260万円を計上しています。

地方交付税は、普通交付税が今後4年間段階的に減少すると見込まれ、1億5000万円の減を見込んでいます。

繰入金は、財政調整基金から9億6,000万円、合併振興基金から2億1、890万円、施設等整備基金から8,850万円を計上しています。



項目	予算額	対前年度比
市税	85億3,054万円	4.9%
繰入金	15億8,425万円	△22.6%
その他自主財源	12億8,644万円	△10.1%
地方交付税	56億5,000万円	△2.6%
国庫支出金	23億8,152万円	△22.3%
県支出金	20億3,595万円	10.3%
市債	24億3,260万円	△57.3%
その他依存財源	16億4,870万円	6.0%

自主財源 …市が自主的に収入できる財源
(市税、繰入金など)

依存財源 …国または県が関わる財源
(地方交付税・国庫・県支出金・市債など)

平成29年度 重点施策

平成29年度は、人口減少を抑制するとともに、人口が減少するなかでも西讃地域の中心であり続けられる「強い観音寺市」を目指し、次の3つの重点施策に取り組みます。

第1に、「にぎわいあふれるまちの創生」として新たなにぎわいの創出を目指します。第2に、「笑顔で子育てができるまちの創生」として子育て・教育環境の充実を図ります。第3に、「安心して住み続けられるまち、帰ってきたいまちの創生」として防災体制の充実、雇用の創出、移住・定住促進に取り組みます。

企画課企画調整係 ☎ 23-3917

①『にぎわいあふれるまちの創生』

観音寺市民会館開館記念事業 8,000万円
開館から1年間をオープニング期間として、さまざまな分野の公演を行い、文化芸術に触れる機会を提供します。



観音寺国際音楽フェスティバル開催事業 900万円

優れた演奏家を招き、市民会館などで公演を行い、子どもから大人まで音楽に親しむ機会を提供します。



スマートインターチェンジ整備事業 500万円
高松自動車道と中心市街地に直結する幹線道路とを接続するスマートインターチェンジの整備に向けて検討を進めます。

中央七間橋線改築事業（七間橋工区） 3,654万円
県道改築事業に合わせ、中央七間橋線の七間橋工区を計画的に整備します。

のりあいバス運行事業 7,073万円
のりあいバスの乗車時間の短縮や乗り継ぎなどの利便性を向上させるために、運行経路を5路線から6路線に増やします。

観音寺市ふるさと学芸館開設事業 3,358万円

旧紀伊小学校に整備しているふるさと学芸館の機能の充実を図り、市の歴史・文化の体験や交流ができる場所として活用します。



観音寺東公民館建設事業 1,431万円
老朽化が進行している観音寺東公民館を、旧観音寺東小学校跡地へ移転する事業に着手します。

観光ビジョン策定事業 691万円
観光行政の今後10年間のガイドラインとなる「観音寺市観光基本計画」の策定を進めます。

公衆無線LAN整備事業 371万円
市の主要観光施設に公衆無線LANを整備し、観光客の利便性の向上やインバウンド観光の促進を図ります。また、公共施設にも導入することで、災害に強いインフラ構築を図ります。

地域観光まちづくり事業 400万円
まちの求心力とにぎわいを高め、地域の観光資源と市場をつなぐ総合窓口となる「地域還元型まちづくり事業体」の設立を支援します。

アニメコンテンツ活用地域活性化事業 286万円
アニメコンテンツを活用した地域活性化事業を継続し、観音寺市にまた来たいと思ってもらえる取り組みを進めます。



②『笑顔で子育てができるまちの創生』

子ども医療費助成事業 2億7,131万円
義務教育終了までの子どもに係る保険診療の自己負担分を助成します。

就学前第2子保育料無料化 市負担見込額 約6,800万円
同一世帯から2人以上通所・通園している第2子児童を対象に、保育料の無料化を実施します。

第3子以降保育料無料化 市負担見込額 約3,700万円
第1子の年齢や、世帯の所得に関係なく現に扶養している第3子以降児童の保育料の無料化を実施します。

就学前第2子・第3子以降幼稚園給食費無料化 市負担見込額 約740万円

就学前の子どもが同時通所・通園している場合の第2子児童と第1子の年齢や、世帯の所得に関係なく現に扶養している第3子以降児童の幼稚園給食費について、無料化を実施します。

民間保育施設運営補助事業 9億2,541万円
保育士の待遇改善を図るため、私立認可保育施設の運営費用に対する補助を増額します。

保育士確保支援事業 350万円
市内に勤務する保育士を確保するため、各種補助を実施します。
・保育士補助員が保育士資格を取得する際の講座の受講料および教材費の補助
・私立認可保育施設に就職した保育士の奨学生返済費用の補助
・私立認可保育施設が保育士宿舎として借り上げた場合の賃借料の補助

子育て支援施設整備事業 平成28年度縦越事業費 3,028万円
天候に関係なく安全安心に遊べる遊び場として、「子育て支援センター」を旧萩原小学校の校舎1階部分に整備します。また、子育て相談やふれあい遊びなどを定期的に実施します。

南部地区幼稚園建設事業 2億533万円
柞田幼稚園、豊田幼稚園、一ノ谷幼稚園を統合した南部地区幼稚園（観音寺市立観音寺中央幼稚園）の平成31年4月の開園に向け、園舎建設工事に本格的に着手します。

放課後児童健全育成事業 6,807万円
栗井小学校区で「放課後児童クラブ」の教室を新たに開設します。また、全ての教室で土曜日の開設を月1回から毎週とします。

③『安心して住み続けられるまち、帰ってきたいまちの創生』

企業誘致推進事業 153万円
新たな企業用地の確保に向けて検討を始めます。また、企業訪問などを積極的に実施します。

中小企業振興事業 614万円
中小企業の振興に関する施策を総合的に実施します。

- ・創業支援事業者が実施するカリキュラムを受講し、推薦を受けた新規創業者へ「創業者支援事業補助金」を交付
- ・経営の多角化を推進するため創業、6次産業化、販路開拓などのセミナーの開催
- ・三豊市との合同就職説明会、高松市で本市の企業による就職説明会の開催

同報系デジタル無線整備事業 2億5,794万円
災害時などに同報系デジタル行政無線の情報をより正確にかつ迅速に伝えるため、希望する全世帯へ防災ラジオの無償貸与を開始します。

空き家対策事業 1,600万円
「老朽危険空き家除却支援事業補助金」制度を創設し、危険空き家の除却を推進します。また、空き家バンク制度や空き家リフォーム事業補助金などにより、空き家の解消に努めます。

公民館施設耐震実施事業 258万円
公民館施設の耐震診断に着手し、効果的な耐震化を進めます。

伊吹地域漁港整備事業(特定) 平成28年度縦越事業費 3億8,476万円・平成29年度 5,250万円
伊吹漁港真浦地区の浮桟橋の整備を進めます。また、「伊吹漁港真浦地区整備計画」を策定します。

地域住宅支援交付金事業（社会資本）4,812万円
市営住宅について、計画的な修繕による長寿命化や不良住宅の除却による環境保全を行うとともに、再編整備に向けた調査を実施します。

新船建造事業 1億5,209万円
伊吹航路における新船の建造を進めます。



移住定住促進事業 745万円
移住体験事業補助や家賃補助など移住・定住に関する事業を継続して実施します。

交流定住促進事業 757万円
経済的理由で結婚に踏み出せない人を対象に、結婚に伴う新生活の経済的支援を行う補助金制度を開始し、若い世代の定住を促進します。

新規就農者活動支援事業 516万円
50歳以下で就農開始3年以内の新規就農者に対して、施設や機械の整備について助成を行います。また、市へ転入して10年以内の新規就農者の家賃や住宅取得に対して助成を行います。